



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：小野寺 航（2年次）

みなさんこんにちは。研修医 2 年目の小野寺です。流石に寒くなってきましたね、年末の風物詩の一つに“今年の漢字”と言うものがありますが、今年は何になるのでしょうか。やはり、「病」「疫」といったコロナ関連になるのでしょうか。私の今年の漢字は「炎」です。泣きました。

むつ総合病院での研修生活も気がつけば残り 4 ヶ月です。本当にあっという間です。ついこの前、むつに引っ越してきたつもりでしたがもう 1 年半以上過ぎていたのですね。はじめは分からないことばかりで、知らない環境で、ずっと気を張りながら頑張っていました。反省したこと、辛かったことも多々ありましたが、むつのみなさん、病院のみなさんの優しさに支えられ何とかやっていくことができました。心から感謝していますし、少しでもお返しするために、日々の業務を精一杯やっていきたいと思っています。今となっては、むつ市もむつ病院も、知らない場所でも、気を張りながら居る場所でも無くなりました。私のホームです。けど、分からないことばかりなのは、来たときからあまり変わってないですね…。勉強すればするほど、分からないことが増えていく…、不思議です。これが「無知の知」というやつですか。

残り 4 ヶ月、悔いの残さぬようがんばります。みなさん体調には十分に気をつけて、良い年末を迎えられるといいですね。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。